成田の舞台襲

普段何げなく利用している施設やサービス。その裏側では、どのようなことが行われているので しょうか。ここでは、普段は見ることができない成田のさまざまな舞台裏を紹介します。

第14回 成田伝統芸能まつり 春の陣 ~一人でも多くの人に訪れてもらうために~

5月20日出・21日旧の2日間、「歌舞伎のまち成田で出会う日本の伝統」をテーマに「成田伝統芸能まつり春の陣」が開催されます。今回は、開催を目前に控えたこの祭りで、どのような準備が進められてきたのかを紹介します。

昨年に引き続き2回目の開催となった今年、特に力を入れたのは子どもから大人まで家族みんなで楽しめる祭りにすること。初心者向けの歌舞伎ワークショップや成田と歌舞伎に関するクイズを解いて進めるスタンプラリーなど、歌舞伎ファンはもちろん、これまでなじみがなかった人や、初めて歌舞伎を目にする子どもも楽しめる催しを用意しました。

そして、並行して進めてきたのが集客のための広告戦略。会場となる成田山表 参道にある店舗だけではなく、本市へのアクセスが見込めるJR・京成の駅などで ポスターやデジタルサイネージを使って周知を行いました。さらに、Web広告を YouTubeやFacebookなどで展開。一人でも多くの人に訪れてもらうため、さま ざまな方法で発信してきました。

そのほかにも出演者や会場の調整などの準備を開催前日まで進めていきます。 タイムスケジュールなどの詳細は4ページで紹介しています。たくさんの人のご来 場をお待ちしています。

舞台裏の様子をYouTubeでも

右のQRコードから成田市公式YouTubeチャンネルにアクセスして、スマートフォンやタブレットなどから、取材の際に撮影した動画やスライドショーを見ることができます。



成田市公式







- ①効果的なPRのために打ち合わせを
 ②出演予定の大文字町曳山子供歌舞伎
- ❸全国のご当地キャラも集まる

「また来たい」と思ってもらえるイベントに

観光プロモーション課 渡邊 栞奈さん

同時開催する「ご当地キャラ成田詣」では、お客さんに楽しんでもらいながら、成田やうなりくんの魅力を伝えられるようにステージ構成などを考えました。両日開催するキャラクターパレードでは、お客さんにフラッグを配布します。沿道から、そのフラッグを振りながら観覧してもらうことで、キャラクターたちと一体となって盛り上がってもらえたらうれしいです。訪れた人に「成田にまた来たい」と思ってもらえるイベントを目指して準備を進めています。



編集後記 暖かい日が続きアウトドアを楽しめる 季節になりました。私はキャンプが好き

で、休日によく行きます。おのでまきを割って、火打ち石で 火をおこし、たき火や料理を楽しんでいます。そのような作 業に集中したり、自然の中でのんびりとした時間を過ごした りできるのがキャンプの魅力。また、テントやテーブルなど、 お気に入りの道具を使うことも楽しみの一つです。市内に は、坂田ケ池総合公園キャンプ場などの施設がありますの で、皆さんもキャンプを楽しんでみてはいかがでしょうか。

令和5年5月15日号 No.1483

成田市のホームページ

https://www.city.narita.chiba.jp

*QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です

*本紙は5月2日時点の情報を掲載しています。最新 情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページ で確認してください。

リサイクル適性 ② この印刷物は、印刷用の紙へ リサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。